

宇部港湾・空港整備事務所からのお知らせです

徳山高専の学生を対象に「みなと現場見学会」を開催しました。

未来の技術者がみなとの現場を体感！



・・・実際に乗船・・・

興味津々な様子

船長席に
座って
船長気分

平成30年9月6日、徳山工業高等専門学校^{（徳山高専）}の土木建築工学科・環境建設工学専攻科の学生を対象に『徳山下松港みなと現場見学会』を開催しました。

見学会では、浚渫船に乗船し、より間近で浚渫現場を見学したり、土砂処分場で揚土作業や地盤改良工事を見学しました。船に乗り普段見ることのできない港湾工事の状況や大型貨物船、工場コンビナートなどを見ることで、港湾の役割や重要性、魅力を知ってもらおうと開催したもので、計14名（学生12名・先生2名）の方にご参加いただきました。



↑土砂処分場にて
地盤改良工事見学

見学会に参加した学生達からは積極的に質問があったり、「想像以上の大きさと迫りにびっくりした」や「普段見ることのできない現場を間近で見ることができてよかった」など、たくさんの感想をいただきました。

～船から見る港湾の魅力～

船内にて港湾の
役割や重要性を説明 ↓



間近で見る大型貨物船や工場群 ↓



周南大橋を下から見る ↓



宇部港湾・空港整備事務所では今後も引き続き、“みなと”の役割や重要性を幅広く皆さんに伝える取り組みを継続してまいります。